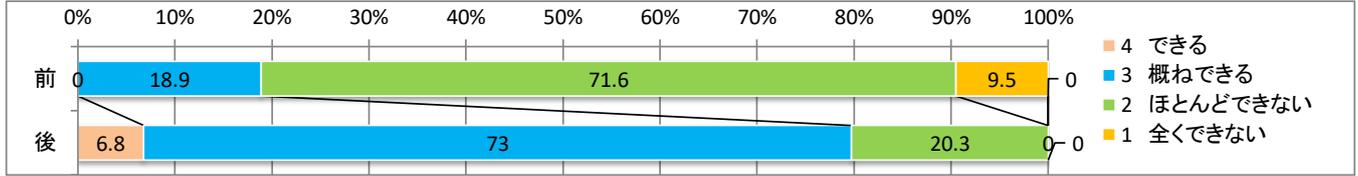


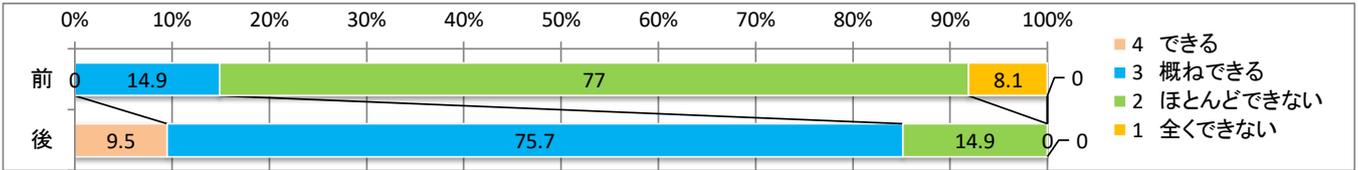
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	①主任介護支援専門員の役割と視点		
実施日	令和4年12月5日	受講者数	74名

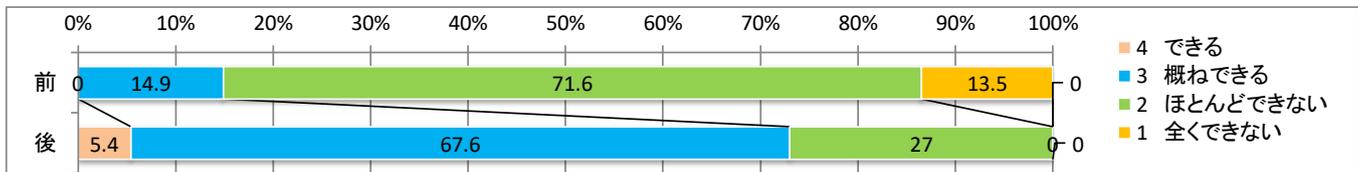
①地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等における主任介護支援専門員の役割における共通点と相違点を説明できる。



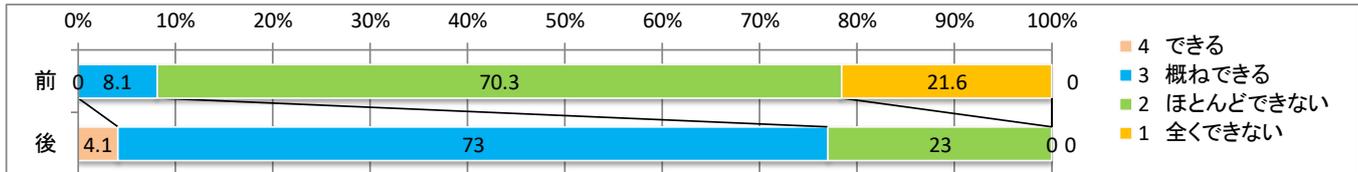
②介護支援専門員に対する指導・支援の視点について説明できる。



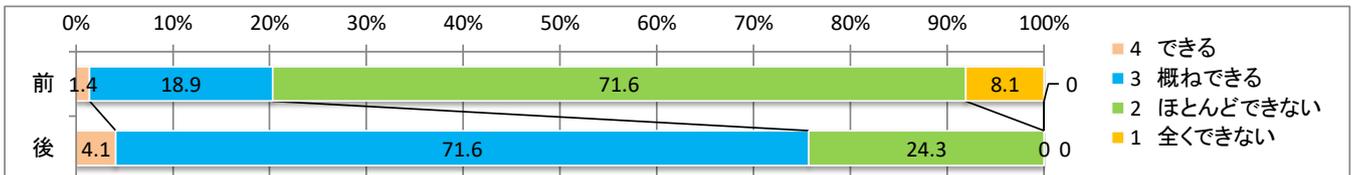
③地域包括ケアシステムの構築に向けての、地域づくりの視点について説明できる。



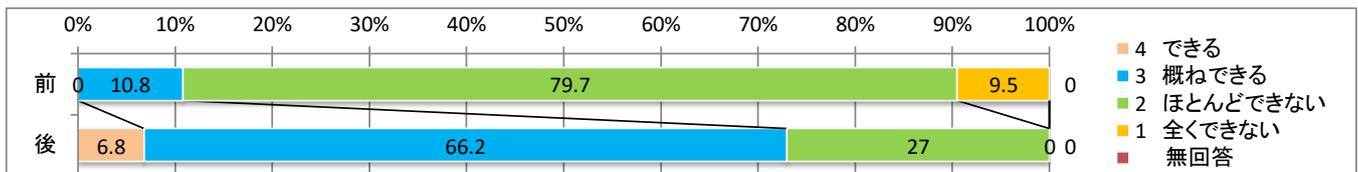
④セルフケア・セルフマネジメントに関する地域住民の意識づくりの視点について説明できる。



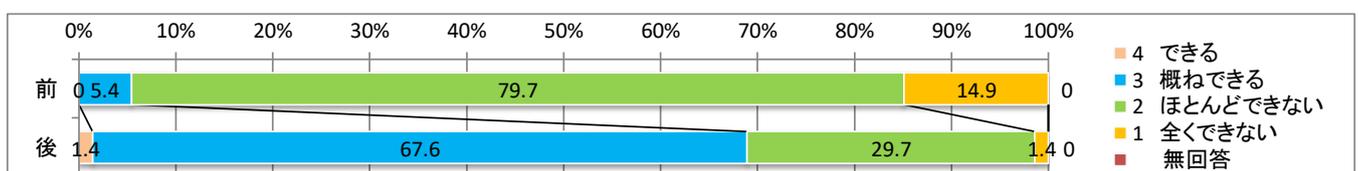
⑤介護保険制度や他制度について、最新の動向について説明できる。



⑥主任介護支援専門員としての役割を実践するにあたり、現状を振り返って自らの学習課題の設定を実施できる。



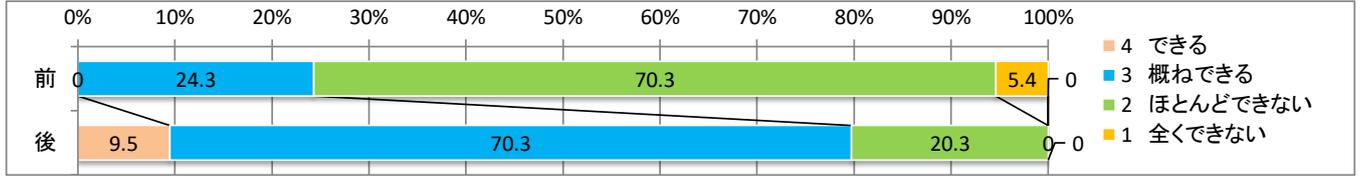
⑦「自らの実践」と「指導・支援」の視点の違いについて説明できる。



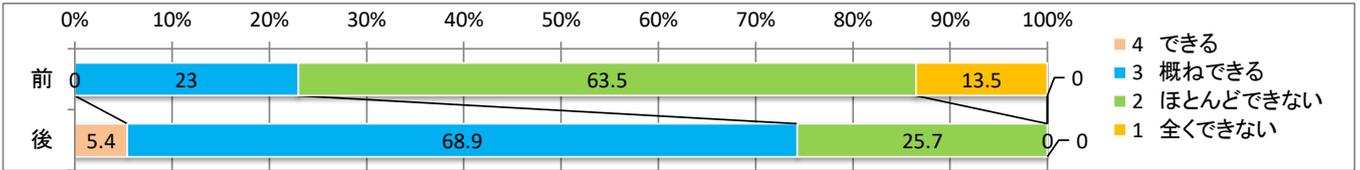
令和4年度主任介護支援専門員研修記録シート集計結果

科目名	②ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援		
実施日	令和5年1月30日	受講者数	74名

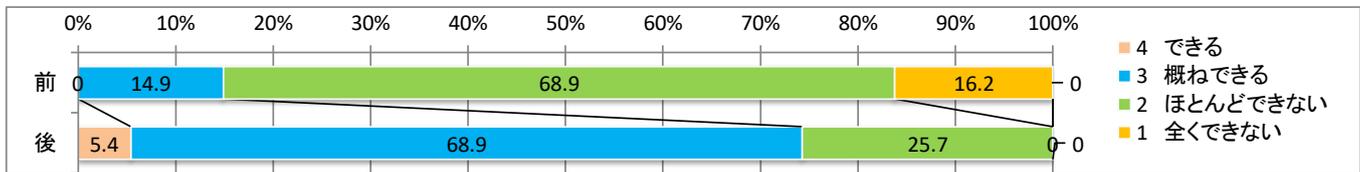
①自らの振り返りを通して、自己の倫理的課題について改善策を判断できる。



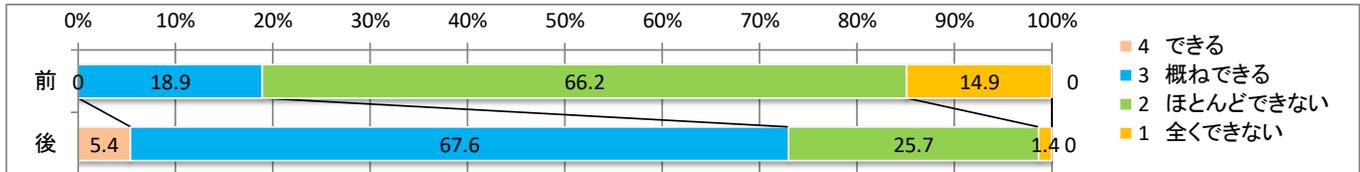
②具体例を交えながら、主任介護支援専門員が備えるべき倫理について説明できる。



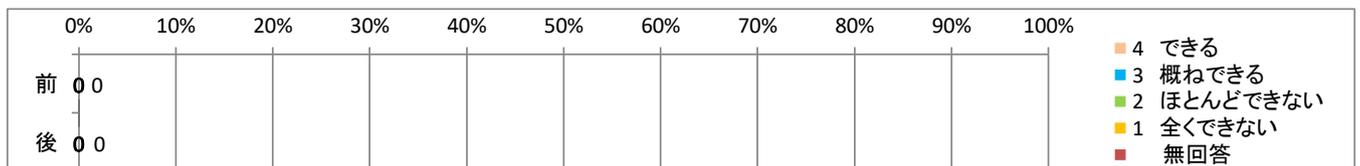
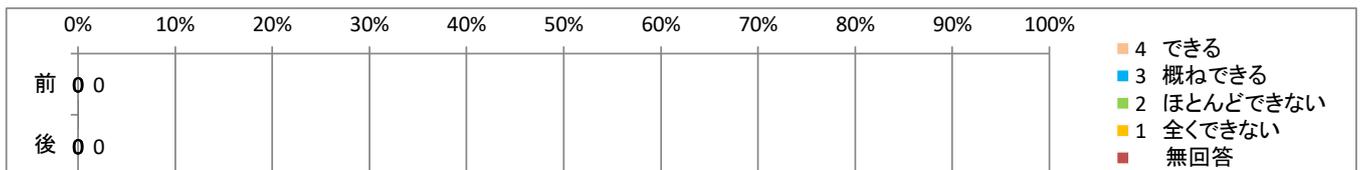
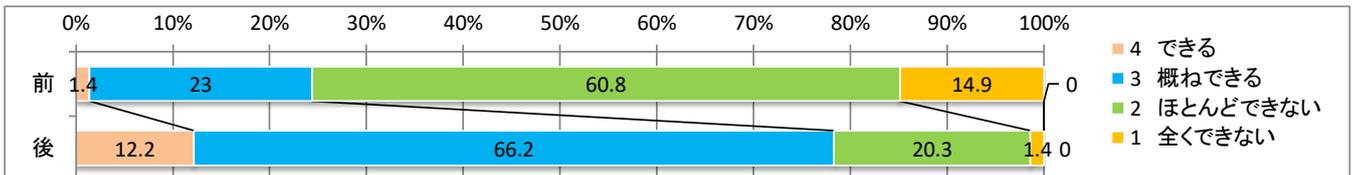
③介護支援専門員に対して、ケアマネジメントを行う際の倫理的課題と対応方法について説明できる。



④介護支援専門員が、自らの倫理的判断力を高められるような振り返りの支援を実施できる。



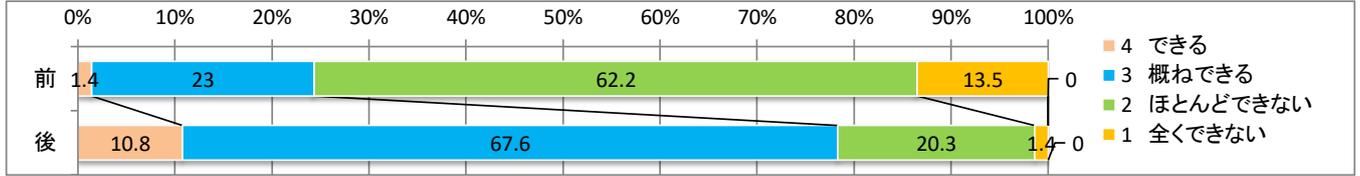
⑤研修会や事例検討会における倫理的な配慮について説明できる。



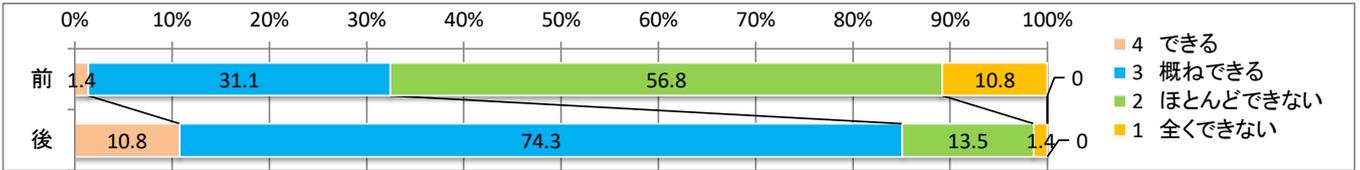
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	③ターミナルケア		
実施日	令和5年1月30日	受講者数	74名

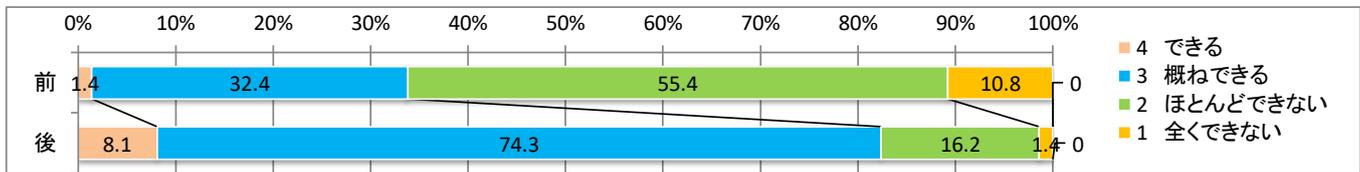
①ターミナルケアにおける必要な全人的視点を基に指導できる。



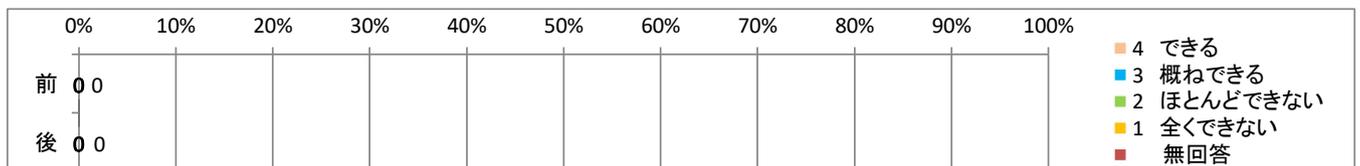
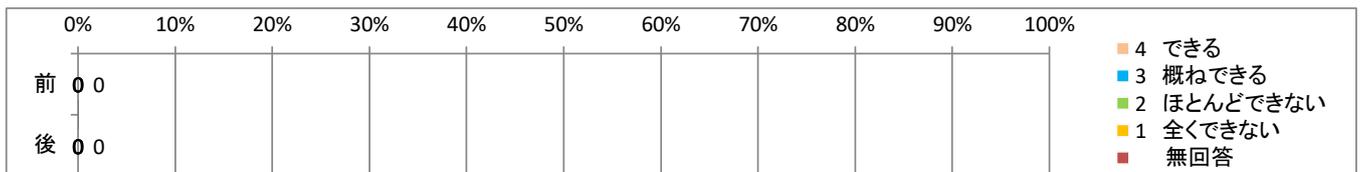
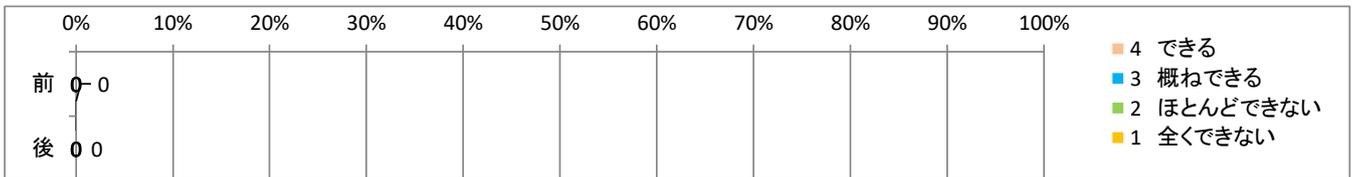
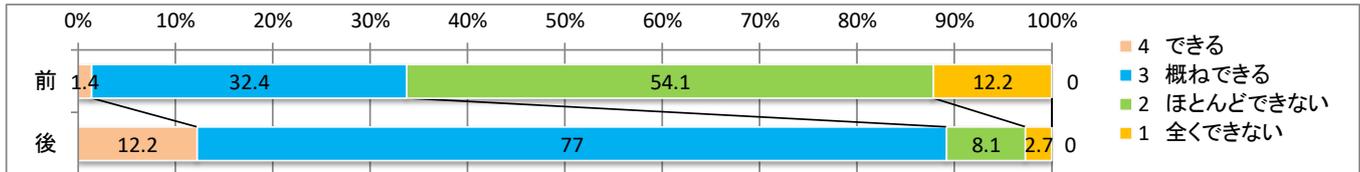
②居宅及び施設におけるターミナルケアの課題や必要な視点を指導できる。



③利用者及びその家族等に対する介護支援専門員としての適切な支援方法の指導ができる。



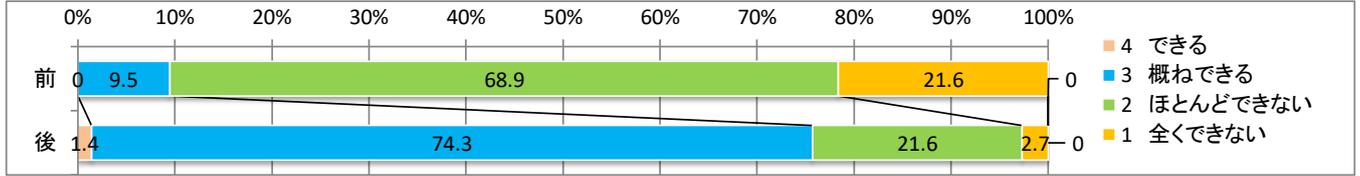
④看護サービス等を活用する際の視点や多職種との連携方法・協働のポイントの指導ができる。



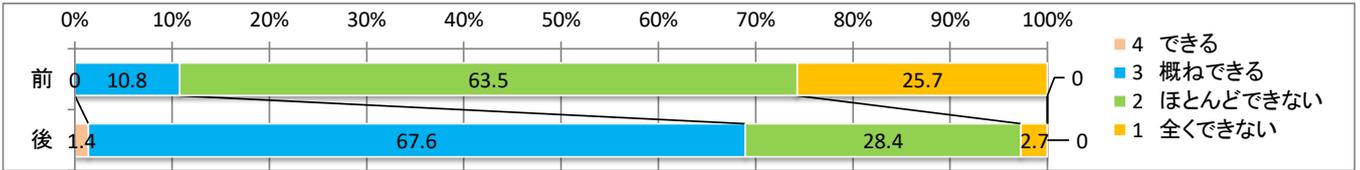
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	④人材育成及び業務管理		
実施日	令和5年2月23日	受講者数	74名

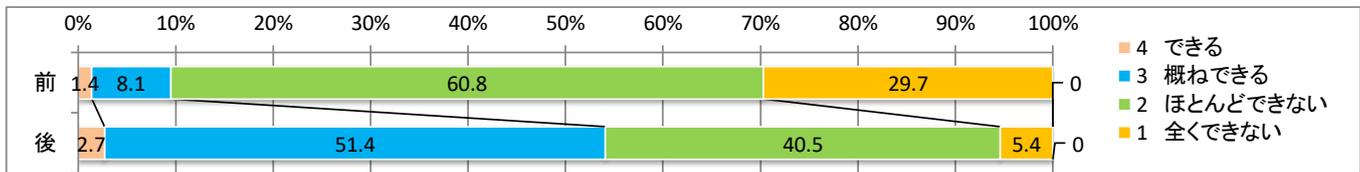
①地域や事業所内における介護支援専門員の人材育成の課題と対応策について説明できる。



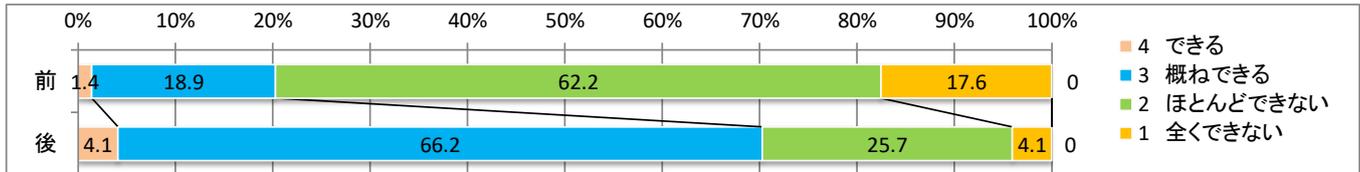
②地域や事業所内における介護支援専門員の人材育成に関し、効果的な取り組みおよび方法(研修計画の作成、OJT,OFF-JT,事例検討会等)により実施できる。



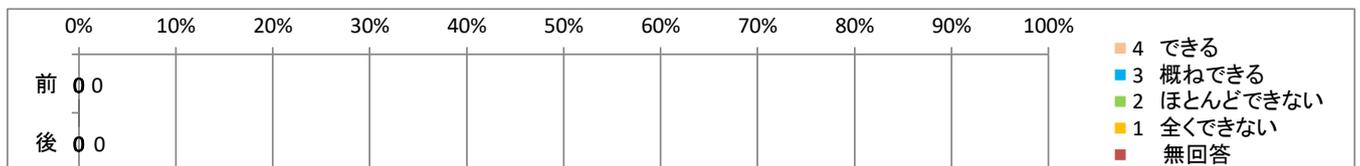
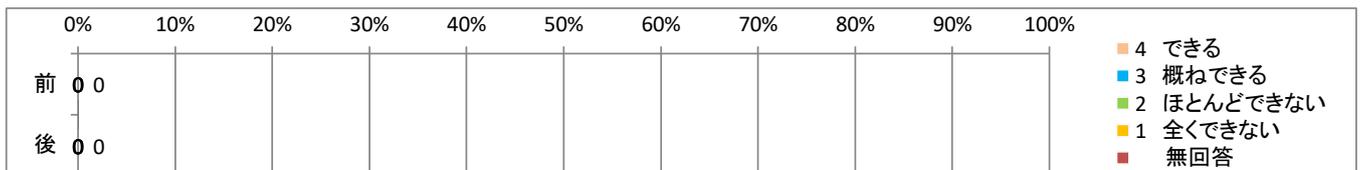
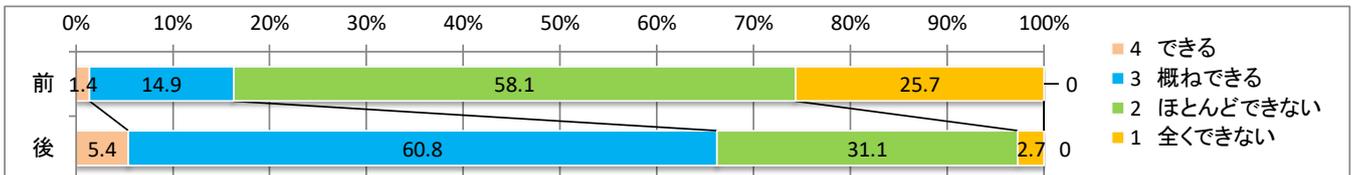
③地域において人材育成を行うに当たって必要なネットワークの構築を実施できる。



④事業所内における介護支援専門員に対する業務管理の意義・方法について説明できる。



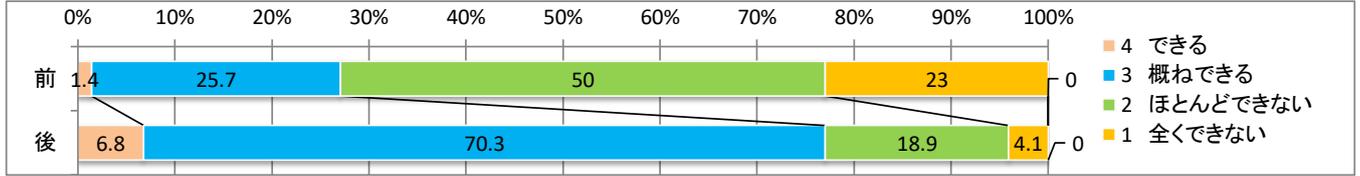
⑤事業所内における介護支援専門員に対する業務管理上の課題を踏まえ、対応策について説明できる。



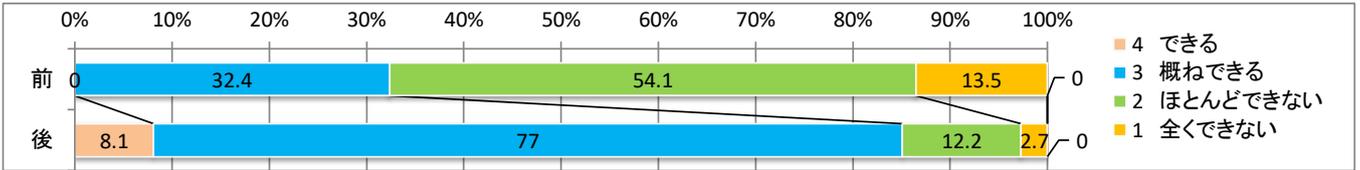
令和4年度主任介護支援専門員研修記録シート集計結果

科目名	⑤運営管理におけるリスクマネジメント		
実施日	令和5年2月23日	受講者数	74名

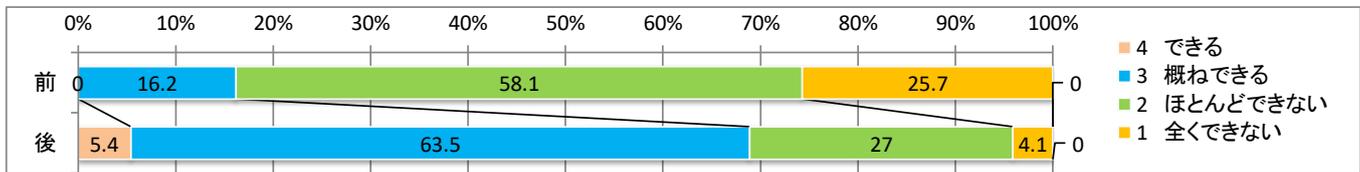
①ケアマネジメントを行う上で、事業所内で発生しうるリスクを予測し、運営管理の必要性を説明できる。



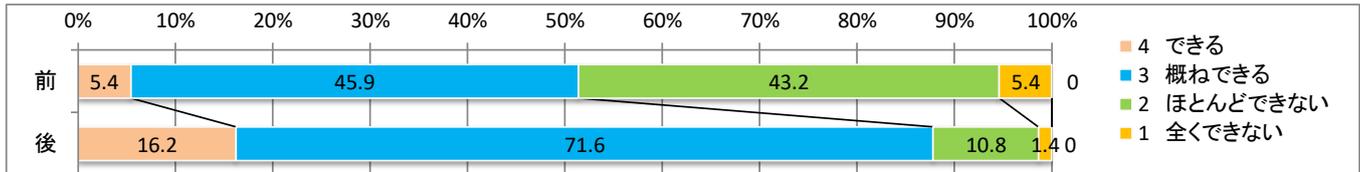
②ヒヤリハットの事例に基づき、事業所内のリスクを軽減していく仕組みづくりの重要性について説明できる。



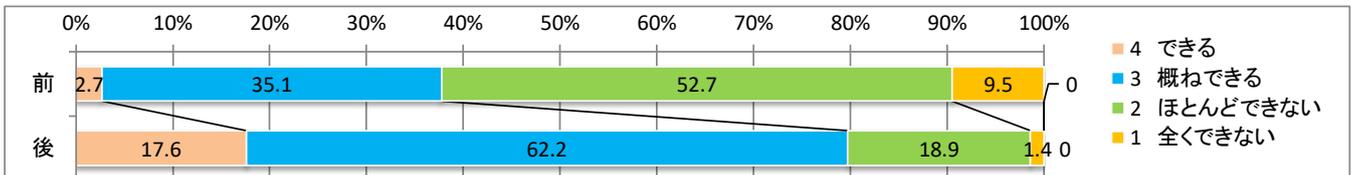
③地域や事業所におけるリスク軽減のための仕組みや体制を構築する際のポイントを説明できる。



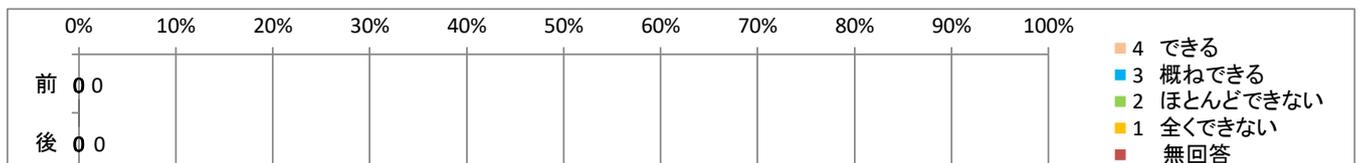
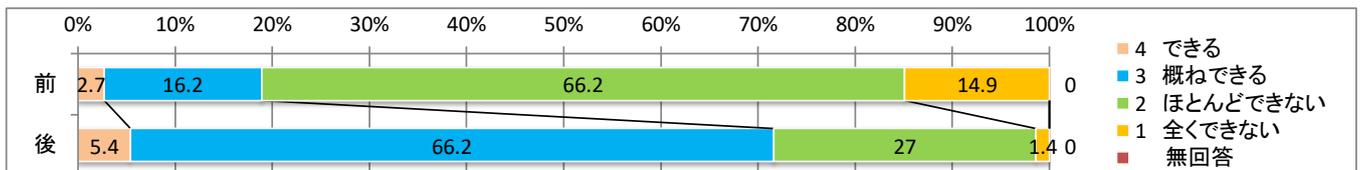
④介護支援専門員に課せられている秘密保持義務の規定について説明できる。



⑤個人情報の取り扱いに関わる仕組みの重要性を説明でき、その体制の構築を実施できる。



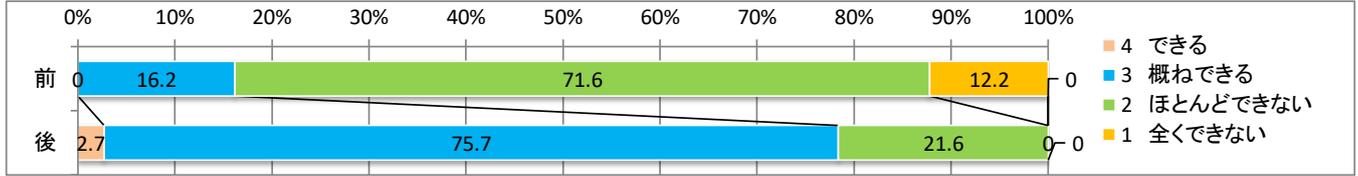
⑥自然災害が発生した際の対応について、基本的な考え方や方法について説明できる。



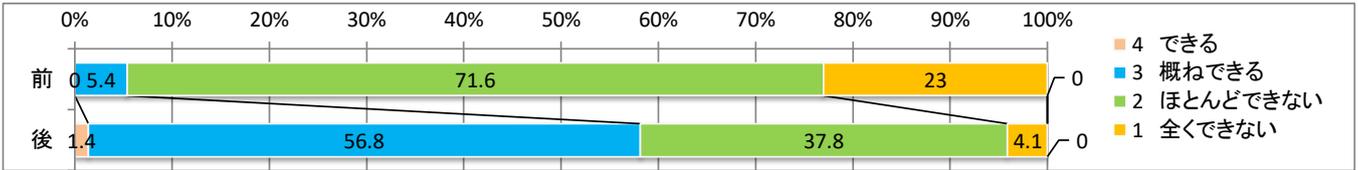
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	⑥地域援助技術		
実施日	令和5年1月10日	受講者数	74名

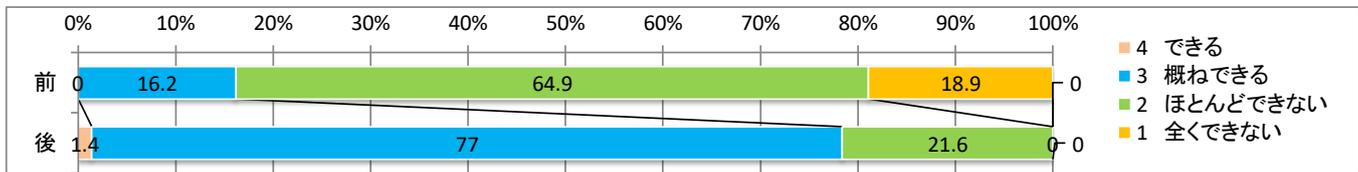
①地域づくりの意義と手法及び地域課題を把握するための情報の入手・活用する方法について説明できる。



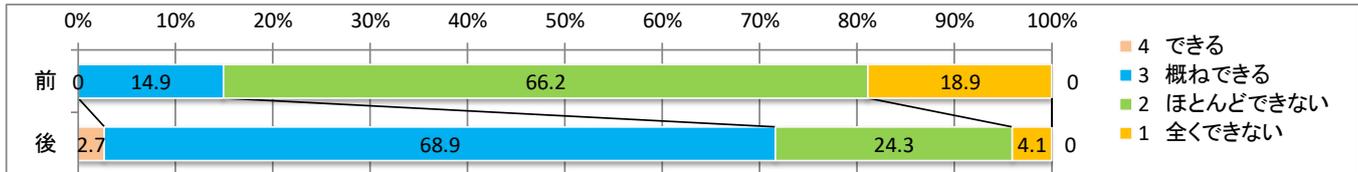
②地域に関する統計データ等の情報を活用し、根拠に基づいた地域課題について説明できる。



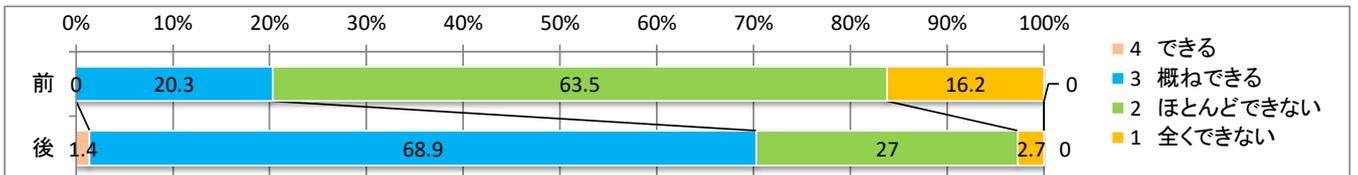
③地域援助技術を展開していくうえで、基本的な考え方及び方法、留意点について説明できる。



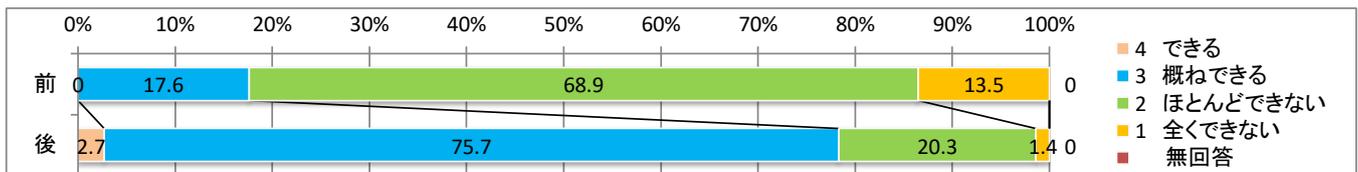
④地域課題の把握・解決に向けた取り組み策を考え、そのことについて説明できる。



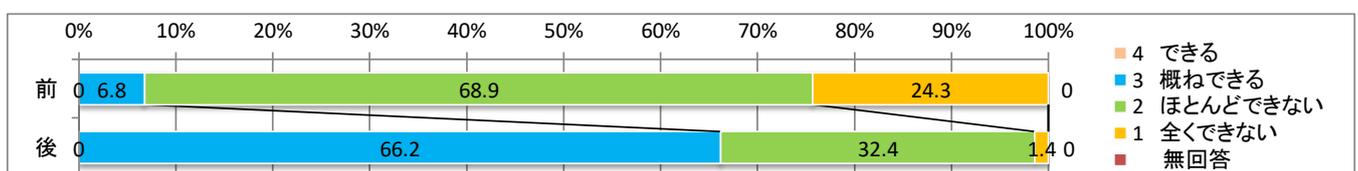
⑤事例検討や個別事例に関する地域ケア会議等を通じて明らかになった地域課題の整理を実施できる。



⑥地域課題の解決に向けた関係者によるネットワークの機能や構築方法について説明できる。



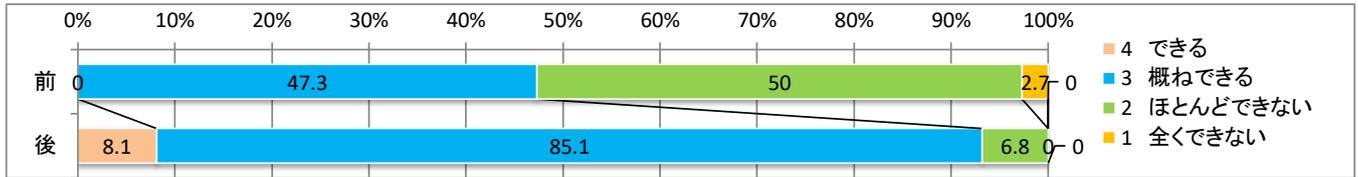
⑦地域援助技術(コミュニティソーシャルワーク)に関する介護支援専門員に対する指導・支援を実施できる。



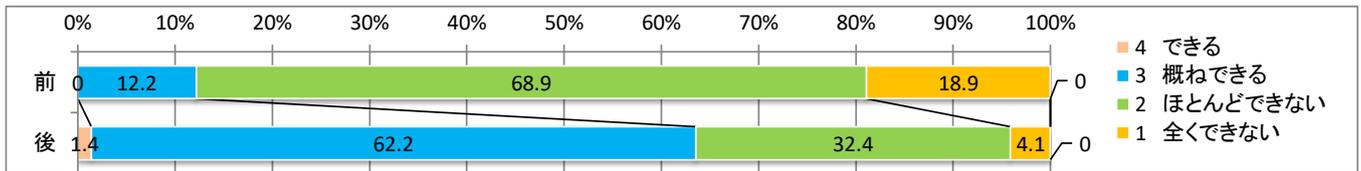
令和4年度主任介護支援専門員研修記録シート集計結果

科目名	⑦ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現		
実施日	令和5年1月23日	受講者数	74名

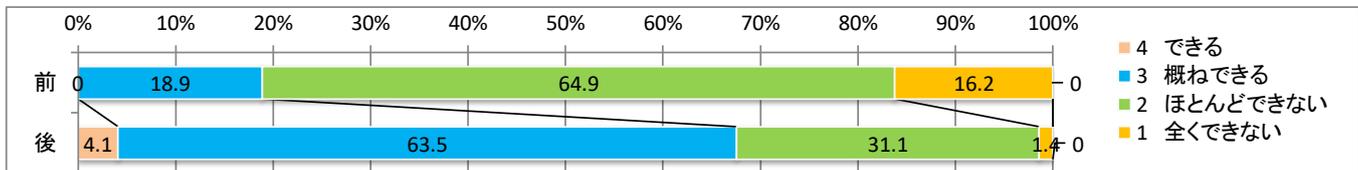
①医療職をはじめとした多職種との連携・協働の仕組みづくりの重要性について説明できる。



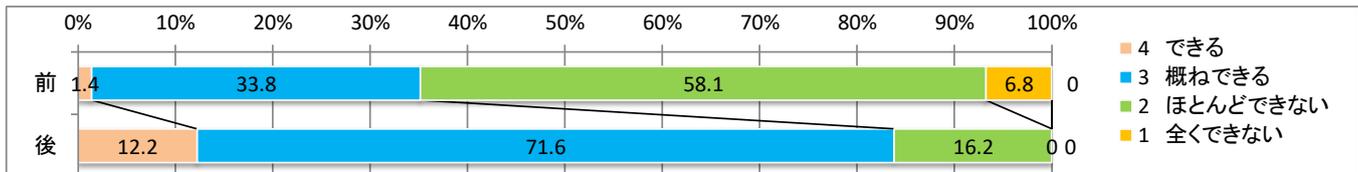
②多職種協働において関わりが強い他法他施策(障害者総合支援法、生活困窮者自立支援法等)の概要について説明できる。



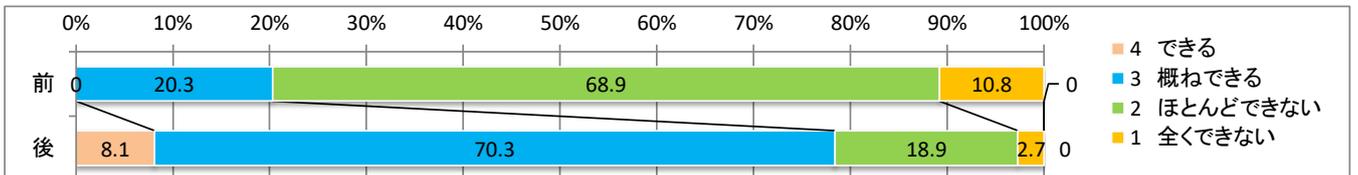
③他法他施策を活用する際の関係機関等との連携・協働にあたっての留意点について説明できる。



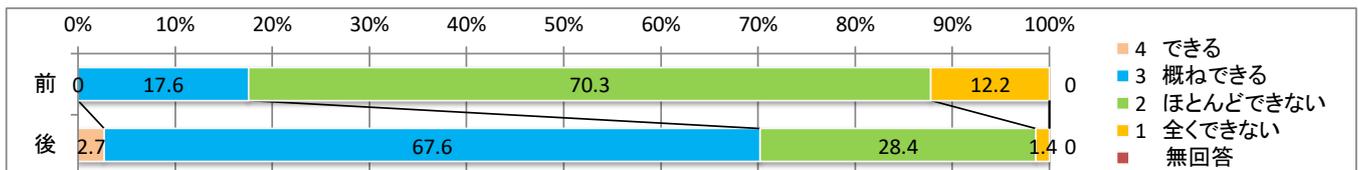
④医療職との協働の留意点、在宅医療を担う機関の把握と連携の意義や課題について説明できる。



⑤地域ケア介護等の場の活用や日常的な実践の中での多職種協働の具体的な進め方について説明できる。



⑥行政との連携・協働の留意点について説明できる。



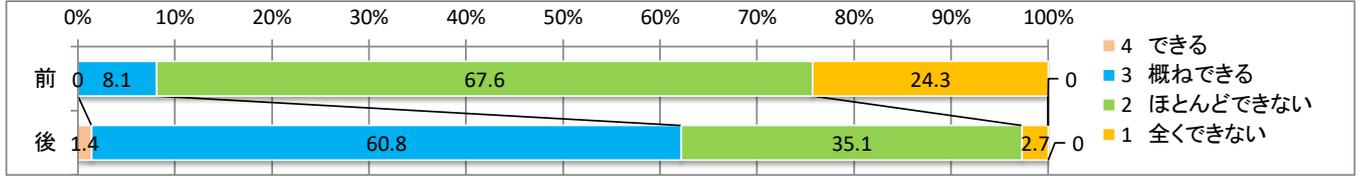
⑦日常的な実践における医療職をはじめとした多職種協働に関する介護支援専門員への指導・支援を実施できる。



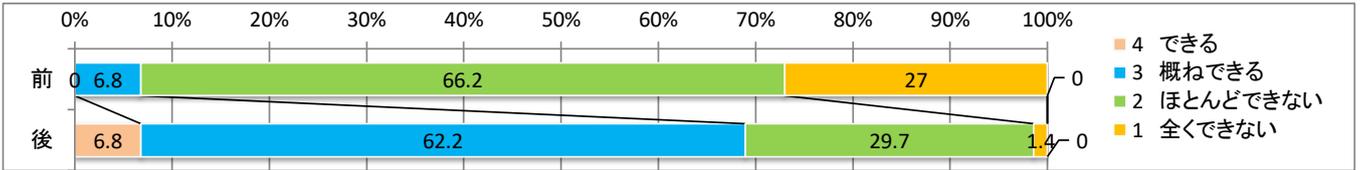
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	⑧対人援助者監督指導		
実施日	令和5年1月30日、2月6日、12日、13日	受講者数	74名

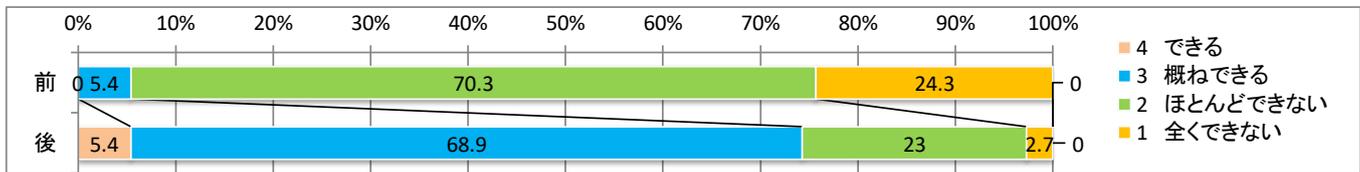
①対人援助者監督指導の機能(管理、教育、支援、評価)を理解し、実践のための知識・技術を修得し実施できる。



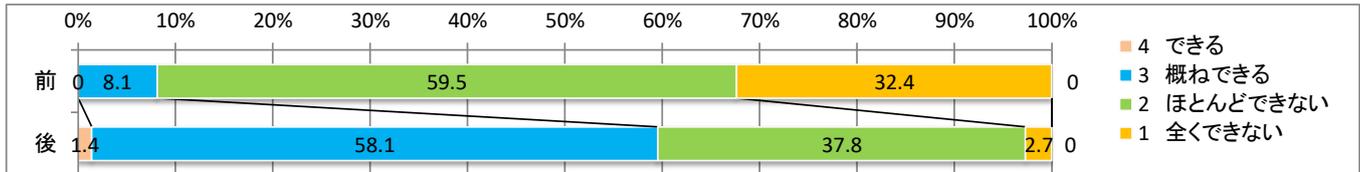
②介護支援専門員に対して対人援助者監督指導を行う際の効果と留意点について説明できる。



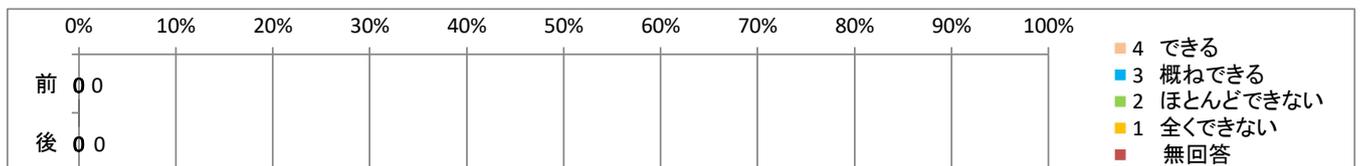
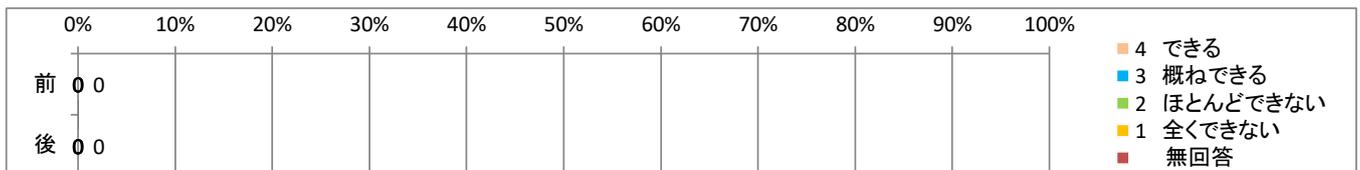
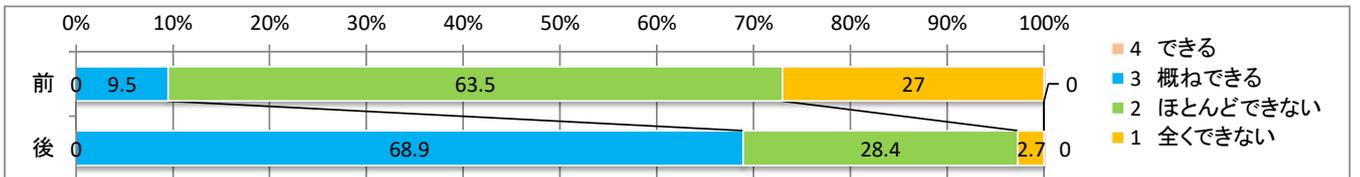
③スーパーバイザーとしての主任介護支援専門員の心構えや視点を持った介護支援専門員への関わり方について説明できる。



④個人対人援助者監督(個人スーパービジョン)と集団対人援助者監督指導(グループスーパービジョン)を実施できる。



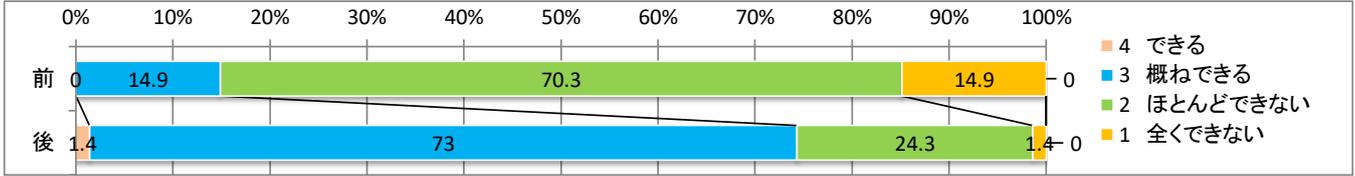
⑤事例に基づいて、対人援助者監督指導の具体的なポイントについて説明できる。



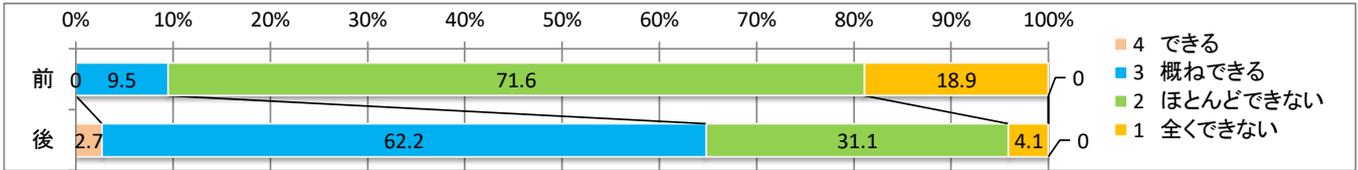
令和4年度主任介護支援専門員研修研修記録シート集計結果

科目名	⑨個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開		
実施日	令和5年2月23日、3月2日、3日、11日、12日	受講者数	74名

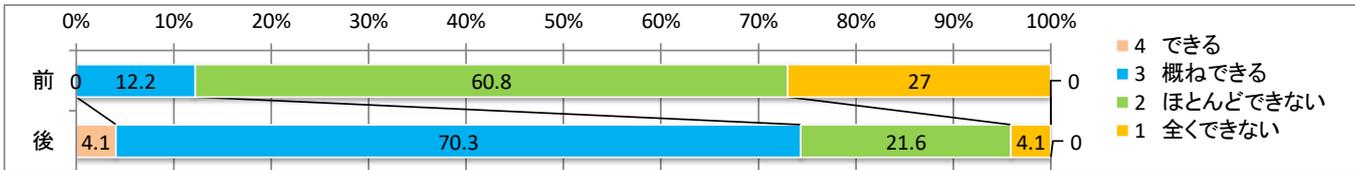
①介護支援専門員が自ら問題解決できるような指導を実施できる。



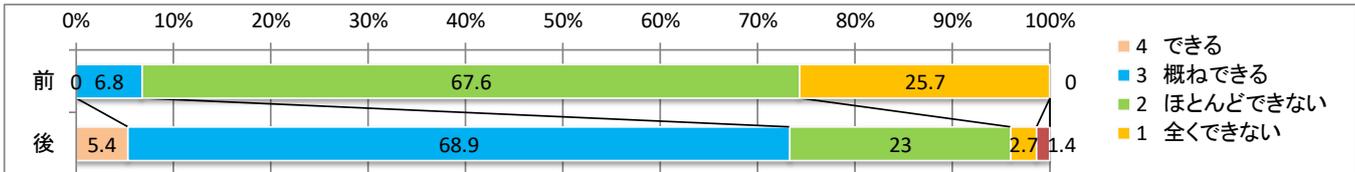
②事業所内や地域の介護支援専門員への人材育成の実施支援及び指導を実施できる。



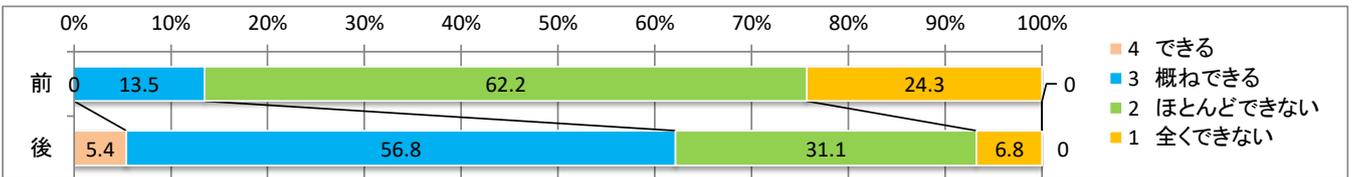
③事例検討・事例研究における指導・支援の実施的な展開方法(会議の設定と準備、介護支援専門員との関係構築、傾聴、承認、指導・支援の具体的な展開及びまとめと振り返り)を実施できる。



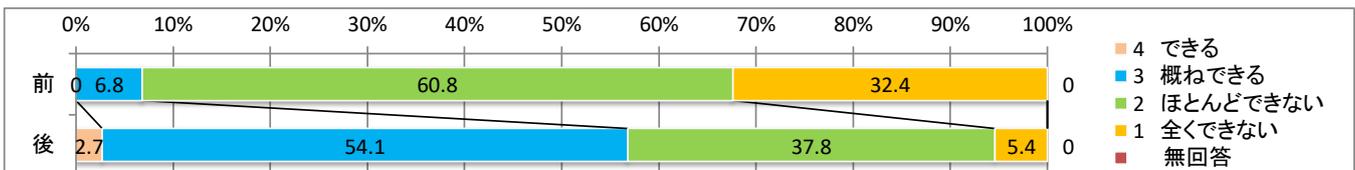
④個々の事例について、指導・支援における関わり方(コーチング、ティーチング等)の使い分けと留意点について説明できる。



⑤事業者を越えた地域活動に積極的に参加し、その成果を活用して自らのケアマネジメントを実施できる。



⑥地域包括ケア実現のために、地域全体の課題を把握し、解決に向けた取り組みを実施できる。



⑦ネットワークづくり、社会資源の創出のために主任介護支援専門員としての役割を実施できる。

